

教科名	公民科	科目名	政治・経済
履修学年	第3学年	単位数	2単位
使用教科書	現代政治・経済 (清水書院)	副教材	政治・経済資料(東京法令出版) ニューコンパスノート(東京法令出版)
1. 学習の目標	<p>(1) 中学校において学習した経験を基礎として、政治・経済についての理解を深めます。</p> <p>(2) 現代における世界の政治・経済や国際関係を把握し、歴史的・国際的な広い視野に立って客観的な理解力を身につけます。</p> <p>(3) 国内・国外の政治・経済の諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養います。</p> <p>(4) 大学入試センター試験や記述試験に対応する確かな実力を身につけます。</p>		
2. 学習方法	<p>(1) 教科書を欄外を含めて、しっかり読み内容を理解します。</p> <p>(2) 教科書をさらに発展させた資料集の内容を理解します。</p> <p>(3) 学習のまとめとして、ノートの活用をはかり、理解度を確認します。</p> <p>(4) 資料やグラフを読み取り、内蔵されている問題点を指摘できる力を身につけます。</p> <p>(5) 新聞の記事を利用して、話題となっている事象について理解を深めます。</p> <p>(6) 税について個人的に焦点を絞り、自主的に問題点を研究し追求したことを、作文にまとめます。</p>		
3. 評価方法	<p>四つの評価観点「関心・意欲態度」、「思考・判断」、「資料活用の技能・表現」、「知識・理解」を下記の項目を通じて評価します。</p> <p>(1) 前期・後期の定期試験の成績</p> <p>(2) 作文・レポート等の提出状況</p> <p>(3) ノート・課題の提出状況</p> <p>(4) 出席状況</p> <p>(5) 学習活動への取り組み姿勢と参加意欲</p> <p>(6) 教材の準備状況</p>		
4. 備考			

授 業 計 画

月	単 元	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4	ガイダンス	政治経済の学習について	学習の意義や内容、評価の方法について学習します。
5	1 民主政治の基本原則と日本国憲法	1 近代民主政治の発展 2 人権保障の拡大 3 世界のおもな政治制度 4 日本国憲法の基本的性格	市民革命とは何か。社会契約説の三者について学習します。 自由権と社会権との違い、人権保障の拡大と国際化を学習します。 議院内閣制と大統領制とを比較して政治制度を学習します。 大日本帝国憲法と日本国憲法の成立経緯、憲法の最高法規性と憲法改正について学習します。
6	2 基本的人権	1 法の下での平等 2 自由権的基本権 3 社会権的基本権 4 参政権と請求権 5 新しい人権 6 人権をめぐる新たな動き	差別の克服と個人の尊厳について学習します。 精神の自由・人身の自由・経済の自由の三つの自由権を学習します。 生存権・教育の権利・労働基本権の内容を把握します。 人類が獲得した基本的人権を維持していくためにはどのような権利があるかを学習します。 プライバシーの権利・知る権利・環境権・アクセス権等を裁判例をもとに学習します。 女性の権利・障害者の権利・国際化時代の人権について学習します・
7	3 日本の政治機構	1 国会の機能 2 内閣の機能 3 裁判所の機能 4 地方自治	国会の地位と組織、その権限と運営について学習します。 内閣の組織と権限、内閣総理大臣の権限、行政権の拡大と行政の民主化について学習します。 司法権の独立と違憲立法審査権および、今後導入される裁判員制度についても学習します。 地方分権のあり方と地方財政について学習します。
7	4 現代の日本政治の特色	1 日本の政党政治 2 選挙制度	戦後の政党政治の歩みを学習します。 ドントと方式、惜敗率の計算方法を学習します。
7	5 現代の国際政治と国際平和	1 国際政治と国際法 2 国際連合と国際協力 3 国際政治の動向	国際関係の特質と国際法について学習します。 国際連盟の成立と崩壊、国際連合成立としくみ、国連と安全保障のあり方について理解を深めます。 冷戦構造の終焉と新しい秩序を模索している現代を考えます。
8	夏休み課題 6 世界経済の変容	『税の作文』 1 資本主義経済とは 2 日本経済の変化	記述方法、提出日を厳守しよう。 資本主義経済の発展の歴史について理解を深めます。 明治維新以後の日本経済と戦後の高度経済成長期、石油危機以後、バブル景気、失われた10年を考察します。

授 業 計 画

月	単 元	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
9	7 現代経済のしくみ	1 経済主体と経済活動	三つの経済主体の中で特に企業の経済活動について理解を深めます。
		2 市場機構とそのはたらき	需要曲線・供給曲線を活用した価格機構と市場の失敗とは何かを学習します。需要・供給の価格弾力性についても理解を深める。
		3 金融のはたらき	信用創造の計算、三つの金融政策、そして金融の新しい動向を把握します。また日本の金融政策としての超低金利の状態を考察します
10		4 財政のしくみとはたらき	日本の租税制度を学習した後、財政の役割として資源配分機能・所得再分配機能・景気調節機能を確実に把握します。また国債発行に関する財政改革問題について資料を活用して学習します。
		5 国民所得と国富	GNP.NNP.NI.GDP の計算、国富の内容について学習します。
		6 経済成長と景気変動	四つの景気循環について学習します。
11	8 労働と社会保障	1 労働基本権の保障	世界の労働運動の歴史的経緯と日本の労働基本権と労働三法について学習します。
		2 日本の労働運動	戦前、戦後の日本の労働運動について学習します。
		3 雇用問題と労働条件	日本の賃金、労働時間、労働基準法的女子保護規定の撤廃、失業率の上昇、派遣労働者、ワークシェアリング等について学習します。
		4 社会保障の成立と発展	世界の社会保障制度の歴史、日本の社会保障制度の歴史、日本の社会保障制度とその問題点を把握します。特に年金、医療について詳しく学習します。
12	9 世界経済と日本経済	1 貿易と国際収支	リカードとリストの学説を理解します。国際収支表を確実にとらえ外国為替のしくみと外国為替相場の変動を学習します。
		2 国際経済体制の成立	金本位制の崩壊とブロック経済の理解を深め、ブレトン・ウッズ協定と国際通貨体制の変容を学習します。
		3 世界経済の発展	G A T T の発足と多角的貿易交渉について把握します。また W T O の発足とその課題を学習します。
		4 南北問題	格差を解消するためにどのような方策がとられたか学習します。経済協力の内容、日本の O D A の実態について学習します。日米構造協議、日米包括経済協議について理解を深めます。
1		5 地球環境問題と人口資源・エネルギー	地球規模での急速な環境破壊と汚染の進行を把握します。国際的な環境問題への取り組みを理解し、人口爆発、飢餓と飽食、資源エネルギーの問題について資料を活用して学習します。

教科名	公民科	科目名	倫理
履修学年	第3学年	単位数	2単位
使用教科書	「倫理」 (第一学習社)	副教材	なし
I 学習の目標	<p>1 人間尊重の精神に基づいて、青年期における自己形成と人間としてのあり方生き方について理解と思索を深めさせる。</p> <p>2 人格の形成に努める実践的意欲を高め、生きる主体としての自己の確立を促し、良識ある公民としての必要な能力と態度を育てる。</p>		
II 学習方法	<p>1 教科書を欄外を含めて、しっかり読み内容を理解します。</p> <p>2 教科書をさらに発展させた資料集の内容を理解します。</p> <p>3 学習のまとめとしてノートの活用をはかり、理解度を確認します。</p>		
III 評価方法	<p>四つの評価観点「関心・意欲態度」、「思考・判断」、「資料活用」の技能・表現、「知識・理解」を下記の項目を通じて評価します。</p> <p>1 前期・後期の定期試験の成績</p> <p>2 作文・レポート等の提出状況</p> <p>3 ノート・課題の提出状況</p> <p>4 出席状況</p> <p>5 学習活動への取り組み姿勢と参加意欲</p> <p>6 教材の準備状況</p>		
備考			

授 業 計 画			
月	単 元	学習内容	学習のねらい
4	第1章 青年期の課題と自己形成	<p>1 青年期の意義</p> <p>2 青年期の課題と生き方</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人間の定義をはじめ、人生における青年期の位置や特徴を考えます。 アイデンティティの確立、自己実現の追求、自己理解の方法について学びます。

授 業 計 画

月	単 元	学習内容	学習のねらい
5	第2章 人間としての 自覚	1 哲学と人間 2 哲学すること 3 ギリシアの思想 4 ヘレニズム時代の思想 5 中国の思想 6 宗教と人間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 哲学することとは何かを考えます。 ・ 先人に学ぶことの意義について考えます。 ・ ソクラテス・プラトン・アリストテレスの基本的な内容を学びます。
6		8 キリスト 9 イスラーム 10 仏教 11 芸術と人間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 儒家思想・老荘思想の基本的な内容を理解します。 ・ 日本人の宗教意識や宗教が人生にとってどのような意味があるか考えます。 ・ 三大宗教であるキリスト教・イスラーム・仏教の基本的な考え方を理解します。 ・ ゴータマの教説・仏教思想の展開を理解します。 ・ 芸術家の考え方や生き方を学び、人間の心にもたらす豊かさや潤いなどに触れます。
7	第3章 国際社会に 生きる日本人 としての自覚	1 日本人の精神風土 2 仏教と日本人の思想形成 3 儒教の日本的展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古代の日本人の考え方を風土との関係で、とらえさせるとともに日本人の宗教観や倫理観について考えます。 ・ 仏教の受容から平安仏教の展開、鎌倉仏教について基本的な内容を学びます。 ・ 日本における儒教受容の歴史をふり返ります。 ・ 朱子学と陽明学、古学について学びます。 ・ 日本儒学・古学・国学など江戸時代の学問形成の基本的な内容を学びます。 ・ 啓蒙思想・民権思想・キリスト教受容・近代的自我の確立の基本的な内容について学びます。
8	第4章 現代に生きる 人間の倫理	1 現代の特質と倫理的課題 2 人間の尊厳 3 近代の科学革命	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高度情報化、少子高齢化、情報倫理について考えます。 ・ ルネッサンスの人間観を考え、宗教改革の人間観について考えます。 ・ モンテーニュとパスカル思想を学びます。 ・ 近代の科学革命、経験論と合理論についての思想を学びます。

授 業 計 画

月	単 元	学習内容	学習のねらい	
9	第5章 現代の諸課題と倫理	4 社会契約説	・ ホッブズ・ロック・ルソ ーの三者の相違について考えます。	
1 0		5 人間の尊厳 ～カント	・ カントの思想の基本的内容や考え方を理解します	
		6 ヘーゲルの人倫 思想	・ ヘーゲルの人倫・功利主義の基本的な内容や考え方を理解します。	
		7 功利主義	・ ベンサムとミルの違いについて理解します。	
1 1		8 社会主義思想	・ 空想的社会主義と科学的社会主義、フェビアン社会主義と社会民主主義の基本的な内容について学びます。	
		9 プラグマティズ ム	・ アメリカのプラグマティズムの思想を理解します。	
		10 実存主義の思想	・ 実存主義思想の基本的な内容や考え方を理解します。 キルケゴール、ニーチェ、ヤスパース ハイデガー、サルトルについて学びます。	
		11 フランクフルト 学派	・ フランクフルト学派・構造主義の思想について紹介します。	
1 2		1 生命倫理と課題	12 構造主義	
			1 生命倫理と課題	・ 遺伝子操作と生殖革命を考えます。 ・ 脳死と臓器移植について考えます。 ・ 自己決定の医療と新しい死生観について考えます。
1		2 環境倫理と課題	2 環境倫理と課題	・ 化学物質汚染と地球環境問題について考えます。 ・ 自然との共生と環境保全保護について考えます。
			3 異文化の理解と 課題	・ 日本に暮らす外国人と多文化共生について考えます。 ・ 国際感覚と日本人としての自覚について考えます。